

天候に左右されない稲作りは 土づくりから

水田の土壌診断受付について

J Aの土壌診断には費用は一切かかりません。

土壌の採取方法 (自分で土を取って乾かし粉末状態にする)

1. 土壌採取は収穫終了後、秋肥料散布前とし、早期に実施。
2. 1つの圃場5か所から採取した作土を混ぜ、直射日光を避けて乾燥させる。

田んぼの土の
健康診断だね！



① 圃場の5か所から採取した土を一緒に乾燥開始



② ショベル等で細かく刻む



③ 乾燥後、土の塊をつぶす



④ さらに土の塊をつぶして粉末状にする



⑤ なるべく細かいふるい目に数回通す

3. 土以外の異物は除去する。(選別用の「ふるい」貸出できます。)



⑥ 写真左側が石や異物、写真右側がふるいにかけた土



⑦ 土を500gに計量する



⑧ 土壌分析申込書を同封して完成

4. 最寄りの営農センターへ10月末日までに持ち込んでください。(厳守)

※分析点数は、原則として1生産者1圃場分析をお願いします。

※分析後は、簡易土壌診断書(処方箋)を発行します。(2月頃配布予定)

分析希望者は、必ず営農センターまでお越しください。

土壌採取方法から営農センター持込までの注意事項と必要な提出書類があります。